

県立学校の保護者や地域の皆様へ

福岡県教育委員会



教職員が心身のゆとりを持ち、「子どもと向き合う時間」を確保できるよう『教職員の働き方改革』に御理解・御協力をお願いします。

「教職員の働き方改革」を実現することが、教職員が自らの意欲と能力を最大限発揮し、健康でやりがいを持って働くこと、また、「教職員が子どもと向き合う時間」を十分に確保することにつながります。

教職員の超過勤務が深刻化しています！

平成29年6月から12月に県立学校8校で実施した調査結果によると、約4人に1人の先生が、月80時間以上の超過勤務を行っています。 このままでは、教職員が子どもと向き合う時間を十分に確保できない状況になりかねません。



県では、教育の質の確保、業務の効率化を図りつつ、**次の取組を全県立学校で推進します。**

保護者の皆様におかれましては、御理解・御協力をお願いします。

『定時退校日』

- ・毎週1回の定時退校日を実施します。

『学校閉庁時刻』

- ・学校閉庁時刻（例：20時）を設けます。
（時刻は学校により異なります。）

『学校閉庁日』

- ・夏季及び冬季休業期間中に、3日以上为学校閉庁日を設定します。

『部活動休養日』

- ・原則として、週当たり2日以上部活動休養日などを設けます。

※ 上記取組の詳細については各学校が定めます。

福岡県立浮羽究真館高等学校の取組について

福岡県立浮羽究真館高等学校長
福岡県立浮羽究真館高等学校 PTA 会長

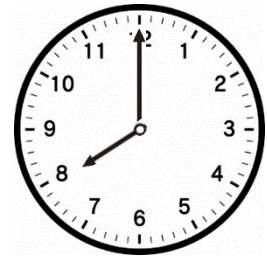


『定時退校日』

- 1 月4回、月曜日、または休日の翌日に設けます。
- 2 設定された日には、特段の事情がない限り、定時（17時）を目安に職員が退校しますので、それ以降は学校に電話をしても、留守番電話になります。

『学校閉庁時刻』

- 1 やむを得ず時間外に業務を行う場合でも、20時を目安に業務を終え、学校を閉庁します。それ以降は、留守番電話になります。
- 2 年間を通して毎日設定されます。



『学校閉庁日』

- 1 年間最低3日（平日）を目安に設定します。
- 2 設定時期は、8月13日から8月16日などの平日です。（本年度は8月12・13・16日）
- 3 設定日には、学校施設の開放を行いません。
- 4 原則として、生徒を登校させず、部活動も実施されません。

『部活動休養日』

原則として、週当たり2日以上（年平均）部活動休養日を設けます。

- 1 休養日は、年末・年始、定期考査前の一定期間、オフシーズン等に設定して、週当たり2日以上（年平均）になるよう調整します。
- 2 学期中の土曜日及び日曜日については、少なくとも1日は休養日となるよう調整します。（土・日に大会参加等で活動した場合は、他の日に振替える等の調整を行います。）
- 3 長期休業中は、学期中の休養日の設定に準じた扱いを行います。また、生徒・教職員が十分な休養をとることができるとともに、生徒が部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間（オフシーズン）を設けます。